

2018年11月

第46号



# 備前市議会だより



## おもな内容

- P2～9月定例会のうごき
- P3 各議員の賛否一覧
- P4～一般質問～14人が登壇～
- P12～委員会審査のようす
- P14 議案等審議結果
- P15 議会報告会の模様
- P16 次回定例会の予定・編集後記

写真は殿土井保育園、伊部保育園、伊部幼稚園のようす

# 9月定例会の概要

「こども園建設や太陽光発電を巡る議論活発」

第5回定例会は9月5日

て、いく旨が述べられました。

に開会され、28日までの24日間の会期で行われました。

この定例会に付議された

案件は、31議案と質問・報

告2件、前年度決算に関する監査報告3件と請願1件

でありました。一般会計の

前年度決算案を除く案件は最終日までに審議を終え、

それぞれ議決後に定例会を閉会としました。

**教育長**

「中学校統廃合の意見交換を」

奥田教育長からは、中学校統廃合問題について、教育委員会がPTAや地域と9月下旬から意見交換に入る

と本会議に報告されました。

**賛否討論**

伊部地区幼保一体型施設整備工事の請負契約の変更

■3月判明の土質改良を要

する件の報告がなかつた点、設計ミスとも計上漏れとも

言える4千万円もの追加がある点、これらの対応をし

た設計・施工業者に外構や

園庭工事を任せる点、この

変更で当初の予定額の97%

にもなる額を認めよという

市の姿勢、以上の4点から反対する。

□こんな変更は記憶にない。

行い、一般質問登壇議員は14人。また、8案件に対する質疑が行われるなど活発なものとなりました。

一般質問・質疑は、

9月12日から14日にかけて

い事柄が多いものでした。

平成29年度水道事業会計  
決算の認定

■営業費用に含む苦田ダム

関連の岡山県広域水道企業団への負担金は豊富に水が確保されている備前市には無用。税金のむだ遣いは認められない。(この議案の討

論は反対討論のみ)

など、市民生活に関係の深

田原市長の政務報告では、各事業の経過報告のほか、幾度も接近した台風対応の状況とともに、一層気を引き締めて危機管理に当たつ

**市長「台風への備えを」**

第5回定例会は9月5日

て、いく旨が述べられました。

に開会され、28日までの24日間の会期で行われました。

この定例会に付議された

案件は、31議案と質問・報

告2件、前年度決算に関する監査報告3件と請願1件

でありました。一般会計の

前年度決算案を除く案件は最終日までに審議を終え、

それぞれ議決後に定例会を閉会としました。

行い、一般質問登壇議員は14人。また、8案件に対する質疑が行われるなど活発なものとなりました。

## 各議員の賛否一覧（賛否が分かれた案件）

件名	上段：会派名		公明党	備前市議団	日本共産党		経民会		健志会		新志会		賛成	反対			
	掛谷	森本			中西	田口	守井	尾川	川崎	西上	橋本	土器	沖田	青山	藪内	石原	星野
平成29年度 水道事業会計決算の認定	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	12 3
伊部地区幼保一体型施設整備工事の請負契約の変更	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	13 2
有害鳥獣駆除活動についての請願																	
請願を「趣旨採択」とする件	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	× 7 8
上記否決後、請願を「採択」とする件	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	9 6

### 【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。  
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

変更契約を認めた「伊部地区幼保一体型施設」の完成イメージ



委員会審査は、各委員会ごとに、延べ5日間の審査を行いました。各委員会では、付託議案以外に確定事項でない多くの課題も協議されました。この会期中には、新庁舎建設工事の変更、区画整理事業や教育大綱の見直し、学校統廃合の取組などが議題となりました。

### 請願の審議 有害鳥獣駆除活動についての請願

少數意見の報告

○駆除班は市内各地域で同様にするのが理想。特に、島しょ部でも充足できる体制づくりを願う。

採択賛成の討論

□委員会での趣旨採択ではなく、駆除技術継承や駆除促進に向け積極的な態度表明となる採択とすべきだ。（この請願の討論は採択賛成の討論のみ）

（編集委員 中西裕康）

最終日の採決では、審査を終えた案件を各委員長が報告し、請願審査で付けられた少数意見の報告も行われました。すべてを原案可決認定または採択と議決しました。

# 一般質問の要旨

登壇した14議員の一般質問の通告事項は次のとおりです。

発言議員	質問内容	発言議員	質問内容
1 森本洋子	1 小・中学生のランドセル、通学かばんの重さについて 2 熱中症対策について 3 I C O C Aについて 4 資源ごみの回収について 5 防災について 6 道路管理について	8 掛谷繁	1 防災・減災で安全・安心のまちづくり 2 備前市の観光計画等について 3 公共施設等総合管理計画について 4 備前市財政のコストダウン・収入アップについて 5 備前市の「S D G s」の取り組みについて
2 西上徳一	1 防災対策について 2 体験型、滞在型の観光振興について 3 市営バスの利便性向上について	9 石原和人	1 備前市地域防災計画について 2 第2次備前市総合計画（後期基本計画）について 3 保育行政について 4 世代を超えた市民が憩い集う公園の整備について 5 映画「ハルカの陶」について
3 尾川直行	1 西日本豪雨災害から備前市の防災対策について 2 人口減対策は若い人、小学生から高校生への魅力づくりを 3 放課後児童クラブの充実した運営を 4 旧アルファビゼンと図書館建設について 5 全国学力テスト結果を受けて	10 青山孝樹	1 教育について 2 スポーツの振興について 3 まちの賑わいや活性化について
4 守井秀龍	1 人口減対策と地域活性化について 2 ごみの減量対策とごみゼロを目指して 3 遊休地、耕作放棄地の活性化について 4 防災対策の一層の確立を 5 公共施設のトイレの洋式化について 6 財政指標について 7 太陽光発電設備設置に伴う条例制定について 8 スポーツ行政の推進について	11 藪内靖	1 ヘルスパについて 2 移住・定住について 3 備前市の魅力発信について
5 橋本逸夫	1 危機管理について 2 総合支所の建物有効活用について 3 港湾の浮遊ごみ回収について 4 平成30年度の全国学力・学習状況調査について	12 川崎輝通	1 子育て支援について 2 若者定住・転入対策について 3 新規の一次産業振興策について 4 赤穂市と上郡町の産廃場計画について
6 土器豊	1 まちづくりについて 2 伊部・浦伊部地区の区画整理事業の廃止について 3 地域の活性化について 4 災害対策について 5 山林事業に力を 6 地域包括ケアシステムの構築等について	13 中西裕康	1 高い国保税の引き下げはなぜできないのか 2 下水道事業について 3 災害義援金と備前市災害見舞金制度について 4 市民の立場に立った災害対応を 5 ふるさと納税について 6 備前病院での時間外受付、救急搬送はどうなっていますか 7 地域医療を守るために備前市立病院の今後のあり方は
7 田口豊作	1 小規模企業振興条例を策定しては 2 赤穂市で計画のある管理型産業廃棄物処分場について 3 高潮対策について 4 市営バスの路線を追加できないか	14 沖田護	1 伊部地区幼保一体型施設工事請負契約の変更について 2 備前市の防犯灯のL E D普及率は 3 市立3病院の現状と将来について 4 防災無線について 5 市営バス事業の現状と今後の課題は 6 総合運動公園（久々井）に休息や食事の提供できる施設を 7 I C T選手権の開催を

## 防災について

公明党備前市議団  
森本 洋子



## 「防災重点ため池

## サードマップ作成を 経民会 西上 德



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 平成30年7月豪雨、台風21号、9月の北海道での地震と災害が続いている。広島県内の砂防ダムが決壊した映像がテレビで繰り返し報道され、地元の砂防ダムの状態を懸念している市民もいる。藩山地区の長谷池の決壊は記憶にも新しく、高齢者の方は特に不安に感じている。備前市内の砂防関係施設の現状は。また、県の砂防関係施設で10年間の修繕計画の対象はあるのか。

**建設部長** 今年4月現在の箇所数は、砂防堰堤（えんてい）数53基、急傾斜地崩壊危険区域数47地区。修繕計画の対象は、京極町川地区の1カ所。

**建設部長** 砂防堰堤に溜まつた土砂の撤去要望があるが、砂防堰堤は、土砂を溜めて河床勾配を緩くして土砂の流出を防ぐために設置するもので、原則、掘削は行わない。

さらに土砂が流出するようであれば、新たに堰堤を計画する。ただし、太規模土石流が発生し、堰堤に異常な堆砂が認められたら、土砂等の撤去を行いう必要がある。

自転車等の通行の妨げになり、また自動車も草を避けようとして、対向車と衝突しそうになったとの苦情もある。市民からの要望があつてから、実際に除草されるまでの流れを教えてもらいたい。

**市長** 市民の方から要望を受けた場合、その都度それぞれの管理部署へ状況・場所等を連絡し、できるだけ速い対応をお願いしている。

**問** 市民に分かるように除草の箇所等、年度当初に知らせることはできな  
いか。

**市長** 国道の除草等は「道路維持管理計画」に基づいて行われ、実施箇所等は道路パトロールや通報により、現地確認後、必要に応じて対応される。県やJRも同様。

**問** 広報ひぜん等に市民の方が要望できるよう連絡先を掲載しては。

**建設部長** 担当課の電話番号の掲載を行っていきたい。

問	川に丈の長いアシやヨシが群生、これが水の流れを悪くし、水位の上昇の原因の一つではないかと私は考えている。アシやヨシは水質改善には効果があるとは聞いていますが、洪水等の大きな被害の原因と言われる前にアシやヨシを根から刈りたい。ただきたい。
市長	地元で刈れるものはなるべく地元でお願いしたいと考えます。

のお手伝いをさせていた  
だきます。

**問** 各避難所の避難者数  
や各地区の被害状況を市  
ホームページ台風掲示板  
で詳しく掲示してほしい  
**市長** 市民の皆さまの避  
難行動の判断材料の一つ  
となるよう、可能な限り  
情報掲示に努めてまいり  
ます。

**問** ため池が決壊すると  
非常に大きな被害が出る  
と予想している。市内に  
は防災重点ため池が15カ  
所あるが、備前市ではハ  
ザードマップが作成され  
ていません。できるだけ  
早く作成していただきた  
い。

**市長** ため池ハザードマ  
ップは、来年度から順次  
作成してまいります。

**問** 日生諸島や沿岸部の  
観光資源を有効に活用し  
地域活性化のためブル  
ー・ツーリズムの推進に  
積極的に取り組んでいた  
だきたい。特に、本格派

層の釣り人は、高い消費額に加え再訪頻度が高く、地域経済への影響は大きい。「釣り」を活用したブルー・ツーリズムを提案します。

**市長** 今年度、里海・里山ブランド推進協議会において、観光戦略部会の新たな取組の一つとして、市内の山・海の観光資源を活用したエコツアーを開催いたしました。

**市営バスの利便性向上に  
停留所の新設を**

**問** 市営バス南北・閑谷学校のぞみ線は、買い物難民救済の意も含めた路線であるが、鶴海坂田地区を通過するにもかかわらず停留所がなく困っていると聞いている。ぜひ停留所の設置をお願いしたい。

**市民生活部長** 道路幅や設置可能な場所であるかなど、警察や道路管理者の意見もお聞きして、公共交通会議での承認が得られるよう関係者と協議検討してまいります。



# 豪雨災害で岡山県の安全神話は崩れたが、比較的被害の少なかつた備前市をアピールすべき

健志会 橋本 逸夫



## まちづくりについて

健志会 土器 豊



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 7月の豪雨では岡山

県も大雨特別警報が発令され、倉敷市や岡山市などで大被害が発生したが、東部に位置する備前市は被害が軽微であった。近

々発生が懸念される南海トラフ地震でも備前市は太平洋沿岸地域と比べ被害は小さいと想定される。

市の優位性を企業誘致や移住希望者にもうとアピールすべきでは。

**市長** 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたこともある。慎重に対応したい。

問 南海トラフ地震で備前市の水道管は大丈夫?

**市長** 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫なのか。

市長 災害時において飲料水の確保が最重要であります。年次的に水道管の耐震化を進めていますが、基幹管路では耐震化率はまだ28・3%であり、老朽管の更新に合わせて耐震化を進めていきたい。

問 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫なのか。

市長 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたことがある。慎重に対応したい。

問 南海トラフ地震で備前市の水道管は大丈夫?

**市長** 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫なのか。

市長 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたことがある。慎重に対応したい。

問 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫?

**市長** 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたことがある。慎重に対応したい。

問 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫?

市長 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたことがある。慎重に対応したい。

問 南海トラフ地震で想定される震度6弱で、水道管は大丈夫?

市長 備前市では近年は小さな災害で済んでいますが、過去には大きな被害を受けたことがある。慎重に対応したい。

問 総合支所の活用を

問 私は総合支所を建替える計画には反対。改修整備や近隣の公共施設を併合して有効活用すべきでは。

**市長** 日生総合支所では各種公的会合の会場として開放しています。「地域創生コモンズびぜん」が一室を現在利用中。蔚山科学大学も交流拠点を近々開設する予定です。

問 備前市の今年の全国学力テストの成績について

問 議会初日に教育長から衝撃的な報告を聞いた。

問 今年の備前市の全国学力テストの成績は全国並みに岡山県の平均点を下回ったとのこと。今年は岡山県の成績は前年から大きく下げており、それを下回ったのはショックだ。

問 伊部・浦伊部地区の区画整理事業の廃止についての取組状況は。

問 片上・伊部・香登地区連携によるまちづくりについての考えは。

問 各地区の区長が話し合い、取組を進めたい

問 三世代四世代同居についての考えは。

問 核家族化が進む中、三世代、四世代と同居すること

問 保水力を高め水害対策にも繋がる遊休農地

問 三世代四世代同居についての考え方。

問 保水力を高め水害対策にも繋がる遊休農地

問 三世代四世代同居についての考え方。

問 三世代四世代同居についての考え方。

問 三世代四世代同居についての考え方。

は県が国の補助で「海岸漂着物等地域対策推進事業」を活用して日生・伊里両漁協に委託しています。豪雨後は大量の漂着物が出るので、今後も県に要望していきたい。

問 備前市の今年の全国学力テストの成績について

問 今年の備前市の全国学力

問 いまだに合併前の1市2町の垣根が残っています。

問 いまだに合併前の1市2町の垣根が残っています。すると感じる。垣根を取り除くことが重要と思うがどうか。

問 私は、合併12年の総括として「教育のまち」の共通テーマを持ちながら、各地域の特色を生かした地域づくりに努め適度に競い合う集合体として、備前市の振興を考えていいくのがよいと思いま

問 そのために、備前焼を題材とする映画「ハルカの陶」の制作・上映を機に慢できるようなスキルアップが必要と考えます。

問 そこで、備前市の振興を考えていくのがよいと思いま

る旧閑谷学校、備前焼、また、日生諸島や八塔寺の原風景などの地域の魅力が豊富にあります。ま

る者等避難開始、避難勧告、避難指示の発令に従い、度に競い合う集合体としては、備前市の振興を考えていくのがよいと思いま

る者等避難開始、避難勧告、避難指示の発令に従い、度に競い合う集合体としては、備前市の振興を考え

量を過去の雨量データから算出して50ミリとしています、今の段階では、

今までの自助・共助の精神のもと、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示の発令に従い、度に競い合う集合体としては、備前市の振興を考え

る者等避難開始、避難勧告、避難指示の発令に従い、度に競い合う集合体としては、備前市の振興を考え

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

## 小規模企業振興について

日本共産党備前市議団 田口 豊作



問 小規模企業振興基本法に基づく小規模企業振興条例を策定してはどうか。業者の声を聞き施策を検討する審議会を設置し、リフォーム助成や開業者への助成を考えてみては。

産業部長 中小企業や小規模事業所は、地域社会の発展や市民生活の向上を図る上で中心的な役割を占めていると考えられ、県内でも条例を制定している市町があるとお聞きしております。本市においては、他市の状況を見ながら、また、商工会議所や商工会の意見をきましては、他市の状況を見ながら、また、商工会議所や商工会の意見を

お聞きした上で、検討してまいりたいと考えております。なお、中小企業や小規模事業所に対しましては、現行の支援制度がありますので、ぜひともご活用していくだけれども思っています。

問 高潮対策について

問 高潮に対する対策はどう考えているか。日生の東栄町も事業計画があ

つたはずだが、取りやめになったのか。

建設部長 岡山県が片上地区、日生地区ともに高潮対策事業を実施しております。今年度以降も継続して実施されます。県の予算の都合もありますが、市としても必要な事業と考えており、また、高潮被害が続いていることから、県に対して事業費の拡充と速やかな進捗を強く要望してまいりました

とお聞きしています。市営バス路線について

地元住民の意見を集約して町内会からのご意見をいたぐとともに、運行

経路やバス停設置について、警察や道路管理者のご意見もお聞きするなど

した後、公共交通会議で協議いたすことになります。

ご指摘いただきました日生線につきましては、利用者や地元町内会等からご意見をいたくなど

によつて今後検討をしてまいります。また、頭島線のルート変更であります。ですが、ご指摘のとおり、島を周回するルートのご希望もお聞きしておりますが、道路幅が狭くてすれ違いが困難な場所が多い、運行は困難であることをから、昨年の地元説明会において現状のルートとなつております。ご理解をいただきたいと思



## 国連提唱「SDGs」本市も取り組みを!!

公明党備前市議団 掛谷 繁



問 2015年に国連創設70周年を迎え、193加盟国が「地球の未来を創る一つの文書」を全会一致で採択した。持続可能な開発のための目標「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」です。本市でも

取組を進めるべき。選定で最高4千万円の補助も受けられるが。

にも通じます。また、2020年のオリンピック・パラリンピックを機に世界へ発信する日本文化の一つであるお茶を取り上げ、その器として備前焼を国連に届ける運動への協力をを行い、世界に向

けた情報発信に努めてまいります。今後とも、市内の優れた取組を積極的に情報発信し、市民の「SDGs」への関心を高めなければと考えています。

やかに進むよう要望してまいります。

問 各世帯に「防災ラジオ」を設置してはどうか。

市長 防災行政無線などを全市的に整備する際の一つの情報伝達手段として研究していきたい。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

肥料を用いた農業、岡山市は医療保険をテーマのまちづくりで認定されました。私も地球規模で未来の世界を考えたとき、「SDGs」の精神は有用と考えます。備前市では海のまちとして海洋環境の浄化に取り組む日生町漁協、日生中学校のアマモ活動や世界最古の庶民の学校である閑谷学校の知行合一の教育活動を

世界に対して情報発信することを大切にしており、「SDGs」の17の目標

にも通じます。また、2020年のオリンピック・パラリンピックを機に世界へ発信する日本文化の一つであるお茶を取り上げ、その器として備前焼を国連に届ける運動への協力をを行い、世界に向

けた情報発信に努めてまいります。今後とも、市内の優れた取組を積極的に情報発信し、市民の「SDGs」への関心を高めなければと考えています。

やかに進むよう要望してまいります。

問 各世帯に「防災ラジオ」を設置してはどうか。

市長 防災行政無線などを全市的に整備する際の一つの情報伝達手段として研究していきたい。

ハード面では、毎年、要望書を県に提出していま

すが、その対策工事が速

をしています。

制作を対象にして寄附を募り資金調達をする準備





## 高い国保税はなぜ下げられないのか

日本共産党備前市議団 中西 裕康



**問** 今年の市議選挙「市民アンケート」、市民との対話、選挙期間中も「公共料金が高い、中でも国保税を引き下げて」の声は大変多かった。協会健保と比較すれば2、3倍もの格差がある。市長は高いといませんか。

**市長** 即答は差し控えます。  
一般会計からの繰り入れはしないのか。

**市長** 法律に基づいた繰り入れは行っています。

**問** 下水道事業の見直しを

**問** 安倍自公政権の中で地域社会の破壊。人口減少、高齢化の進行や下水道事業の遅れ。今夏、下水道への接続希望を調査した。総軒数87軒で留守と市営住宅を除き、希望しない世帯は37軒、検討中は2軒、接続希望は3軒。空き家は20軒、そして空き地が目立つ。人口減、高齢化、事業の遅延、合併浄化槽の設置等がその要因。受益者負担金、接続工事の負担が大きい

状況です。下水道事業計画の見直しはできないか。

**市長** 人口減少の中で、柔軟な対応が求められていますが、都市計画法に定められた受益者負担金制度についてはご理解をいただきたい。

**問** 受益者負担金の猶予や除外について、他市では規定を設けているが、備前市の説明会資料には一切記載がないが、どうしてか。

**建設部長** 説明会で言っていたいのは確かです。備前市にも猶予規定はありません、相談に応じます。

**問** 病院の大切な役割

**被災者の立場に立った支援を迅速に**

**問** 西日本豪雨災害義援金が岡山県より8月10日に備前市に配分され、に備前市に配分され、いた。これが8月23日の委員会での私の質疑で明らかになりました。私は「義務化された人の気持ち、励まされる人の立場を考えて直ちに支給するよう」求めました。どのようになったか。

**問** 市立3病院の中での吉永病院は安定した経営ができている。吉永病院は、も院内薬局であることと常勤医が少ないと、あると思うが。

**市長** 議員のご指摘はもつともで、私自身も、基礎工事の段階で予期せぬ地質改良や地中障害物の除去作業があるとの報告は受けていたが、8月20日に担当者から、他の工事を含む具体的な設計変更の内容とその金額の大ささを聞き、あ然とした。

**問** 吉永病院は、もともと黒字経営で、赤字幅が少ないが、備前にタブレットやフェスティバルームの整備により、ICT教育が、学校間の連携が強くなると思われる。備前病院に今度外科医が来るところとなつた。彼は非常にやる気で大いに期待が持つ

**問** 市立3病院の中での吉永病院は安定した経営ができている。吉永病院は、も院内薬局であることと常勤医が少ないと、あると思うが。

**市長** 休憩や食事のできる施設、合宿所の建設等については、民間活力の導入も含めて検討してまいりたい。

**問** 市立3病院の中での吉永病院は、もともと黒字経営で、赤字幅が少ないが、備前にタブレットやフェスティバルームの整備により、ICT教育が、学校間の連携が強くなると思われる。備前病院に今度外科医が来るところとなつた。彼は非常にやる気で大いに期待が持つ

**問** 市立3病院の中での吉永病院は、もともと黒字経営で、赤字幅が少ないが、備前にタブレットやフェスティバルームの整備により、ICT教育が、学校間の連携が強くなると思われる。備前病院に今度外科医が来るところとなつた。彼は非常にやる気で大いに期待が持つ

## 伊部幼保一体型施設工事請負契約変更について

健志会 沖田 護



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

# 総務産業委員会

**条例可決 生活環境と太陽光発電事業との調和  
請願審査 有害鳥獣駆除活動についての請願**

総務産業委員会は、9月19、21日の両日開催し、付託された17議案と1請願の審査を行いました。

水道や下水道事業など、所管の各会計前年度決算を認定したほか、生活環境と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例を含む議案を原案どおり可決しました。また、有害鳥獣駆除活動についての請願を委員会は趣旨採択としました。

## 太陽光発電事業は 生活環境に配慮を

今回、新条例となる「生

活環境と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条

執行部からは、

条例」案では、出力50kW以上の発電設備を設置する際には事業者側に生活環境への被害を未然に防止する措置を求めるもので、近隣関係者等への説明や市への届出を義務付けるもの。賛成多数で原案可決。

委員からは、

50kW未満の発電設備は規制対象外となるが、居住環境や景観の面で、市として土地等所有者や事業者側と近隣関係者等との間を十分調整していくよう指摘する意見が多く出されました。また、適正な設備設置を促し、不適切な事業は制限していく姿勢を求めました。

## 有害鳥獣駆除活動を進める体制を

条例に規定している指導助言、勧告、公表、国への報告といった市ができる措置を通じて、対処していくと答弁されました。

## その他審査事項

伊部・浦伊部地区  
区画整理事業廃止へ

## 有害鳥獣駆除活動についての請願

市の請願は、駆除活動促進に向けた体制づくりに向け市として早急に取組を行っていくことを求めるもの。

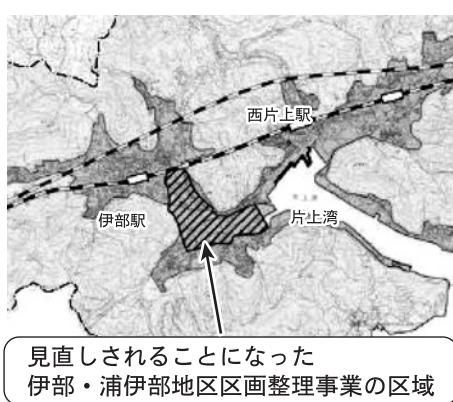
### 審査では、

- ・駆除活動を市内統一的に進めようとする願意に沿い採択すべき。

・請願趣旨はよく分かるが、

駆除は市が任意団体にお願いする形であり、団体内で協議のうえ、よりよい体制づくりをお願いしたい。

とする委員の意見に分かれ、



(委員長 石原和人)

委員会採決は、可否同数、委員長裁決で趣旨採択と決し、採択して駆除班の充足に努めよとする少数意見とともに本会議へ報告しました。

# 厚生文教委員会

議案可決 工事変更を認め

伊部認定こども園は来春開園へ

委員間討議

□この議案については、委員同士で審査意見が交わされる委員間討議がありました。

その他の審査事項

中学校統廃合の意見交換会始まる

7億7千382万円とするもの。

厚生文教委員会は、9月18日、20日に開催し、付託された12議案を審査し、伊部地区幼保一体型施設（認定こども園）工事契約変更議案を初め、いずれも原案を認定・可決しました。

## 質疑応答

このような変更は、業者の設計と市の確認業務に構造的な問題があるとしか思えない。吉永こども園等の過去の事例を検証した課題解決が図られていない。

答（冒頭陳謝の後）再発防止を考えていきます。

問 変更箇所とその額の内訳をはっきり示す必要がある。

答 下図資料のとおり説明

問 土質改良が必要と分かった4月の時点で所管委員会に報告すべきで、施工した後で言う問題ではない。

答 申し訳ない。不手際をお詫びします。

伊部地区幼保一体型施設整備工事の変更金額内訳

変更増額金額 ¥62,316,000-	
① 挖削土改良及び地中障害物撤去工事	¥15,304,000-
・掘削土改良工事	¥12,861,000-
工事内容：掘削土の土質改良	
・地中障害物撤去工事	¥2,443,000-
工事内容：地中障害物の撤去処分	
② 木工事及び家具工事	¥8,254,000-
・木工事	¥4,539,000-
工事内容：内装及び建具の仕様変更	
・家具工事	¥3,715,000-
工事内容：家具の施工箇所見直し	
③ 外構及び園庭整備工事	¥38,758,000-
・舗装工事	¥8,880,000-
工事内容：舗装の仕様変更及び施工箇所の見直し	
・フェンス工事	¥1,228,000-
工事内容：フェンス・外部扉の仕様変更及び施工箇所の見直し	
・園庭整備工事	¥12,831,000-
工事内容：園庭の整地及び表層処理	
・その他工事	¥9,974,000-
工事内容：既存構梁改修、擁壁整備、駐輪場整備	
・設備工事	¥5,109,000-
工事内容：既存園舎の仮設空調整備、外構工事に伴う電気設備整備	
・遊具工事	¥736,000-
工事内容：遊具施工箇所見直し	

④ 設計漏れ問題⑤既に施工済みの点③工事監理の問題④委員会報告の遅延⑤検証や再発防止の取組を指摘し、よりよい保育・教育のために十分な計画性を持つよう厳重注意としました。採決では全会一致で原案可決。

育委員会は、9月末から中学校の統廃合に係る意見交換会を三石、吉永、日生、伊里地区で行っていくと報告されました。市立中学校の2校化はあくまで教育委員会の素案。これまでに寄せられた学校統廃合に関する保護者や卒業生の意見を踏まえ、今後の生徒数推移を見た学校規模の適正化への市民意見を聞きながら慎重に検討していくとされました。

（委員長 中西裕康）

議案第95号の伊部地区幼保一体型施設整備工事の請負契約の変更内容は、建設地の土質改良、地中障害物の処分、建物内装、据付け家具の仕様変更、外構・園庭の工事変更で現契約額を6千231万6千円増額し総額

# 予算決算審査委員会

補正予算を可決 前年度決算は継続審査

予算決算審査委員会は、  
9月25日、一般会計補正予  
算（第3号）を審査し、原  
案どおり可決しました。な  
お、前年度一般会計決算案  
は継続審査となりました。

れ、上映（配給）経費に市  
は関与しない形です。

■浜山運動公園整備事業費  
5千520万円

問 極端を含め全体事業内  
容を示してもらいたい。

**映画「ハルカの陶」製作費  
クラウドファンディングで**

答 危険箇所のある野球場  
バックネット、放送室、観  
客席の全面改修費で総額7  
千620万円余。国の交付金2  
千800万円と過疎債4千820万  
円を財源としています。

■公営住宅使用料（滞納分）  
1千100万円

問 どう回収するのか。市  
の丁寧な対応も求めたいが。  
答 困難回収債権を弁護士  
事務所を通じて回収します。  
市としても適切な手順を踏  
むように考えていきます。

答 備前焼振興を目的とし、  
ふるさと納税（クラウドフ  
アンディングの採用）で製  
作費を募っていきます。こ  
の負担金は製作費に充てら

（委員長 橋本逸夫）

## 議案等審議結果

案 件 名	議決状況	議決形態
<b>平成30年度補正予算</b>		
一般会計補正予算（第3号）／国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）／介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 水道事業会計補正予算（第1号）／下水道事業会計補正予算（第1号）／病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決 " " " " " "	全会一致 " " "
<b>条例制定・改正</b>		
防災行政無線・農村情報連絡施設設置条例の一部改正 地方活力向上地域特定業務施設整備計画に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正 地域福祉基金条例の一部改正／市営バス運行事業に関する条例の一部改正 備前焼ミュージアム設置条例の一部改正 生活環境と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の制定	原案可決 " " " " " " " " " " " "	全会一致 " " "
<b>平成29年度決算</b>		
一般会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定／土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定 三石財産区管理事業特別会計歳入歳出決算の認定／三国地区財産区管理事業特別会計歳入歳出決算の認定 浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定／後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定／飲料水供給事業特別会計歳入歳出決算の認定 宅地造成分譲事業特別会計歳入歳出決算の認定／駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定 企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定／下水道事業会計決算の認定／病院事業会計決算の認定 水道事業会計決算の認定	継続審査 認定 " " " " " " " " " " " " " " " " " "	全会一致 " " "
<b>その他議案・報告・請願・発議ほか</b>		
過疎地域自立促進計画の一部変更／字の区域及び名称の変更 伊部地区幼保一体型施設整備工事の請負契約の変更 人権擁護委員の候補者の推薦 健全化判断比率及び資金不足比率の報告／一般会計、特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書 公営企業会計決算審査意見書／健全化判断比率及び資金不足比率審査意見書 有害鳥獣駆除活動についての請願（請願第2号）	原案可決 " 賛成多数 適報 " 択 " " " " " "	全会一致 賛成多数 全会一致 " " "

# 備前市議会報告会



## 移住定住について

**問** 先般の豪雨災害で定住への考え方も変わった。下流域の対策も定住化策として長期的に考えては。

**答** 幸いにも被害が少なかった備前市の安全安心を定住策に生かしたい。

**問** 県内最高レベルにある移住定住策に関する備前市の補助金。もっと今住んでいる人に対するものと考えてみては。

**答** 新築、空き家購入、家賃への3補助は人口減対策として一定の効果を挙げている。買物対策、企業誘致などに取り組んでいく。

## 学校再編について

**問** 学校再編は何かしてほしいという保護者要望と学校がなくなる寂しさがある地域の気持ちの両面から大きな問題。中学校の統合と小中一貫教育の問題を含めて今後どうするか考えてほしい。

**答** しっかりと意見集約してもらうよう考えていく。

**問** 部活やスポーツ少年団は人数が少なく活動になっていない。何とかすべき。

**答** 複数校での合同チーム編成も多い。保護者の意見を伺いながら進めていく必要がある。

## その他自由な意見交換

**問** 財政困窮ばかりを言うと市民は委縮する。せっかく架けた橋の活用施策をトップランナーに備前市の活性化を。

**答** 状況をみて貴重な財源を使おうと市へうったえかけている。手をこまねいているだけではいけないと考えている。

**問** 休日や夜間の総合支所のトイレ利用など、要望したことはきちんと研究してほしい。

**答** 議会で市執行部に質していく。この件については、現状で進展は図られていない。

**問** 旧アルファビザンの今後を心配している。議会はどう考えているのか。

**答** 市長は解体を基本的な考えとしているが、市の検討結果をみて議会も一つの方向性を取りまとめたいと考えている。

## 報告会を終えて

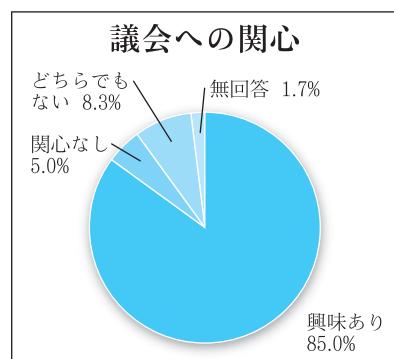
■伊部会場（8月24日リフレンタービゼン）で予定していた報告会は、台風20号接近に伴う災害警戒のためやむなく中止しました。当日、会場までお運びの皆様にあらためてお詫び申し上げます。

■報告会であったご意見・ご提言は、担当部署に伝えていくほか、各議員が議会の中で政策や施策として考えながら、市執行部に質してまいります。

■報告会実績報告書 議員自身が取りまとめた報告会実績報告書は市のホームページで全文を公開しています。

<http://www.city.bizen.okayama.jp/> から備前市議会ページへ

■参加者アンケートの結果 今回の新設問「市議会の本会議や委員会への興味（関心）の有無」では、参加者の85%が「興味あり」と回答いただきました。調査票には、「もっと議員と身近に話したい」「どう審議したかを聞きたい」「議会が市政を動かす提案を」といった報告会のあり方や議会活動への率直な意見も寄せられました。



## 11月定例会の予定

- 11月28日(水)  
開会／議案上程／提案説明
- 12月5日(水)～7日(金)  
一般質問
- 12月7日(金)  
議案質疑／委員会付託  
(一般質問終了後)
- 12月10日(月)～13日(木)  
総務産業委員会  
厚生文教委員会
- 12月17日(月)  
予算決算審査委員会
- 12月19日(水)  
委員長報告／議案採決／  
閉会

開会時刻はいずれも9時30分から

予定が変更される場合があります。  
詳しくは議会事務局まで

☎ 64-1803

備前市議会のホームページへは  
<http://www.city.bizen.okayama.jp/>  
から



閉会  
中の

## 総務産業委員会の所管事務調査

人口動態・移住定住施策、西日本豪雨や台風時の災害対応状況や新庁舎建設工事等に関する事務調査を行いました。



閉会  
中の

## 厚生文教委員会の視察調査

こども園での保育、クリーンセンター改良工事、ICT教育、特別養護老人ホームの状況を調査しました。



我々議員は、市民のご理解を頂きながら、批判や評論ではなく、政策提言を積極的に行いたいと考えます。人口が減り続ける中にあっても、災害が少なく観光資源も多い備前市の魅力を高めるよう、議会からも積極的に情報発信をしてまいります。

(編集委員 沖田 譲)

本定例会では、議長と議会選出の監査委員を除く14名が質問を行い、論戦を展開しました。

メ

ディアでは、いまだに市議会に対する厳しい意見が報じられることが多いのですが、

全国の市議会では、平成の合併もあって国会や県議会に比べ大幅な議員削減を達成しています。備前市議会も合併時46名が今や16名にと大幅な減となつており、益々責任の重さを感じています。

編集後記



この議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキで印刷しています。